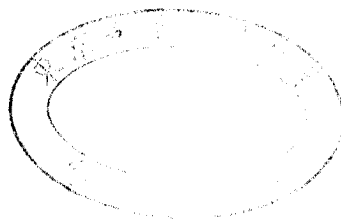


2005年度 Block. 6

課題 No. 2

課題名：泣いてばかり



※新着図書・新聞・雑誌をとると著作権侵害となることがありますのでご注意ください。

シート1

ある日の午後、小児科外来に電話がかかってきました。

「1カ月半の男の子なんですが、泣いてばかりいるんです。心配なのでこれから診てほしいんですが、連れていってもいいでしょうか？」

「わかりました。どのくらいでいらっしゃれますか？」

抽出を期待する事項

- 1) 乳児が泣く原因 (病的、非病的)
- 2) 乳児の特徴

シート2

1 時間後、疲れた顔をした若いお母さんが赤ちゃんを抱いて病院にやってきました。泣き疲れてしまったのか、赤ちゃんはぐっすり眠っています。

「可愛いわねえ。お名前は？」と看護師さんが聞くと、「健太です。今日で生まれて45日になりました。」と言って、お母さんはちょっとにっこりしました。「診察の前にお熱と身長、体重を測りましょう。あと、この問診表に記入してくださいね。」

看護師さんに案内されて、健太くんとお母さんは診察室に入りました。

「こんにちは。小児科の大澤です。健太君、よろしくね。」

先生は、問診表と母子手帳を見ながらお母さんに健太くんの様子を詳しく尋ねました。

「じゃあ、ひととおり診察しましょう。」

抽出を期待する事項

- 1) 小児の病歴聴取
- 2) 小児の診察
- 3) 問診表
- 4) 母子手帳の記載事項
- 5) 家族の不安への対応
- 6) 医師以外の医療スタッフの業務

資料

1. 問診表
2. 母子手帳

シート3

シート3-1

健太くんの病歴は次のとおりでした。

妊娠中特記すべきことなし。

40週1日、正常分娩にて出生。仮死なし。黄疸正常範囲。

生後5日に産科を退院。母乳栄養。

生後30日、出生した産科で1ヵ月健診を受けている。とくに異常は指摘されず、マスキリーニングの結果も正常といわれ、ビタミンK2シロップを飲んで帰宅した。

生後40日頃からよく泣くようになった。

シート3-2

健太くんの所見です。

全身状態良好。体温 37.2℃。

頭部：変形なし。大泉門平坦。

胸部：肺呼吸音正常。心雑音なし。

腹部：軟、平坦。肝臓辺縁を触れる。脾臓触れず。腸雑音正常。腹部に腫瘤は触れない。

皮膚発疹なし。咽頭発赤なし。四肢の運動制限なし。

抽出を期待する事項

- 1) 乳児の身体発育の評価、体重増加不良
- 2) 乳児健診
- 3) 小児の検査値の評価

資料

3. 乳幼児発育曲線
4. 健太くんの身体測定値
5. 健太くんの検査値

シート4

「健太くんは初めてのお子さんですね。母乳栄養ということですが、どんなふうに飲んでますか？」

「育児書に3時間おきに飲ませるように書いてあったのでそうしていますが、いつも泣いてばかりいるし、そのまま眠ってしまって母乳の時間になっても飲んでくれなかったりします。くわえるとなかなか離しません。とにかく目が覚めると泣き出してしまうので、私も疲れてしまって。」

「それは疲れますよね。お母さんも大変ですね。ミルクをあげたことはないのですか？」

「母乳で育てたいと思っているので、与えたことはありません。先生、さっき看護師さんに体重を測ってもらったのですけれど、この子、小さくないですか？」

抽出を期待する事項

- 1) 体重増加不良
- 2) 母乳不足の診断
- 3) 母乳栄養と人工栄養
- 4) 育児不安

シート5

先生に言われてお母さんはミルクを足してみることにしました。

2週間後、健太くんが病院を受診したとき、体重は4600gになっていました。

「看護師さんにミルクについていろいろ教えてもらいました。体重も増えだし、あまり泣かなくなりました。あやすと笑ってくれるんですよ。」と、お母さんの顔も少し明るくなったようです。

「でも、先生、赤ちゃんはこれからいろんな病気にかかったりしますよね。夫は仕事で忙しくて帰りが遅いし、私の母は遠くに住んでいるので、相談できる人がいなくて、不安です。」

抽出を期待する事項

- 1) 母乳不足への対応
- 2) 乳幼児がかかりやすい病気
- 3) 育児サポート